

国内自転車生産・輸出入状況（平成27年1～12月）

1. はじめに

このレポートは、我が国の自転車生産及び輸出入状況を総合的に分析することにより、我が国自転車市場の動向を明らかにすることを目的としている。まず経済産業省の生産動態統計を活用し、国内の自転車生産企業の生産状況を把握したうえで、出荷・在庫状況を含めた総合的な生産活動状況について説明し、更に時系列的な推移を示す。続いて、現在わが国の自転車市場においては輸入車が大きな割合を占めているため、財務省貿易統計を用い車種別及び時系列的輸入状況を明らかにし自転車市場の趨勢をつかんだうえで、生産状況と併せ我が国自転車市場の動向を包括的に解説する。最後に、中古車が主体となっている我が国の自転車輸出状況について簡単に言及する。

平成27年1～12月期は、台数面では低調であり、生産台数は過去10年間で最低、輸入台数も平成13年1～12月期以来14年ぶりの低水準に終わった。これらの事から生産台数と輸入台数を足した国内向け数量も過去10年間で最低の8,020,539台となっている。一方で金額面から見ると高水準であり、生産金額は過去10年間で2番目の多さ、輸入金額は過去15年間で最高となっている。これらには為替の影響も反映されているものと思われる。

2. 我が国の自転車生産

2-1 平成27年1～12月の生産状況の概要

経済産業省生産動態統計調査によると、平成27年1～12月の我が国の完成自転車生産台数は898,095台、完成自転車生産金額は466億5,100万円であった。これらを前年同期と比較すると、総生産台数は5.6%減、総生産金額も1.0%減となっている。また平成27年1～12月の完成自転車生産平均単価は51,944円となっており、前年同期の49,510円から4.9%上昇した。この模様を表1に示す。

表1 平成27年1～12月の我が国自転車生産 前年同期との比較

	総生産台数	総生産金額(百万円)	平均単価(円)
平成27年1～12月	898,095	46,651	51,944
平成26年1～12月	951,548	47,111	49,510
変化	-53,453	-460	2,435
変化%	-5.6%	-1.0%	4.9%

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成26年数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

平成27年1～12月の車種別の生産状況を前年同期と比較したものが表2である。台数は全ての車種で減少している。

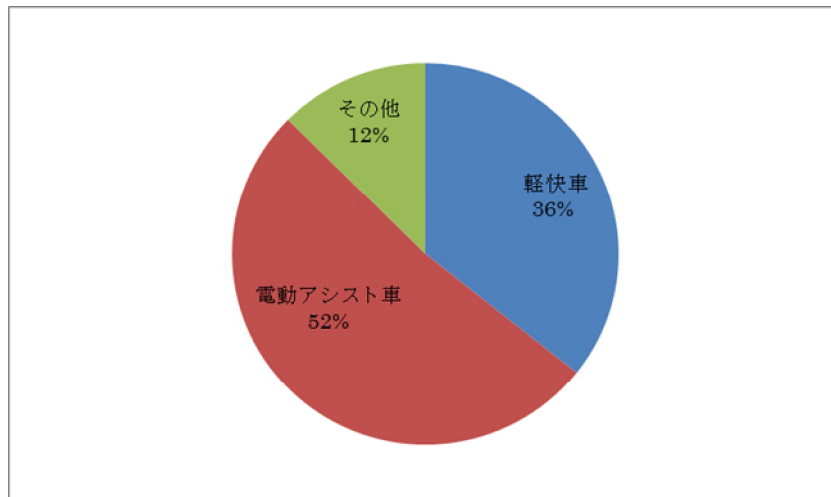
表2 車種別生産状況 平成27年1～12月と平成26年1～12月との比較

1～12月	平成27年		平成26年		変化			
	台数	金額 (百万円)	台数	金額 (百万円)	台数	%	金額 (百万円)	%
軽快車	320,461	7,955	345,825	7,663	-25,364	-7.3	292	3.8
電動アシスト車	464,800	35,219	479,404	35,956	-14,604	-3.0	-737	-2.0
その他	112,834	3,476	126,319	3,493	-13,485	-10.7	-17	-0.5
計	898,095	46,651	951,548	47,111	-53,453	-5.6	-460	-1.0

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成26年数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

表2を基に平成27年1～12月の車種別の生産台数の割合をグラフで示したものが図Aである。「電動アシスト車」が52%を占め、次いで「軽快車」が36%を占めている。

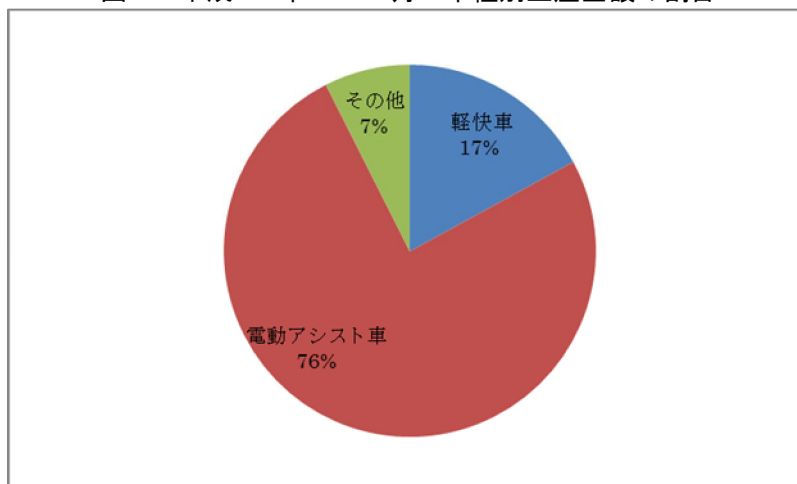
図A 平成27年1～12月 車種別生産台数の割合



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

また同様に、表2を基に平成27年1～12月の車種別の生産金額の割合をグラフで示したものが図Bである。「電動アシスト車」が76%を占めている。

図B 平成27年1～12月 車種別生産金額の割合



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

次に車種別の生産平均単価について、平成27年1～12月と平成26年1～12月とを比較した表3を示す。全ての車種で上昇していることがわかる。

表3 車種別生産平均単価 平成27年1～12月と平成26年1～12月との比較

車種	平成27年1～12月 生産平均単価(円)	平成26年1～12月 生産平均単価(円)	変化(円)	変化(%)
軽快車	24,824	22,159	2,665	12.0
電動アシスト車	75,772	75,001	771	1.0
その他	30,806	27,652	3,154	11.4
計	51,944	49,510	2,435	4.9

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成26年数値は改定値）、

加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

月毎の「電動アシスト車」の生産台数・金額・平均単価を調べてみると表4の通りとなる。生産台数は今年に入り対前年同月比減少となっている月が多かったが、10月以降前年を上回っている。

表4 「電動アシスト車」の月毎の生産状況 平成27年と平成26年との比較

	平成27年			平成26年			生産台数の変化(台)	生産金額の変化(百万円)	平均単価の変化(円)
	生産台数(台)	生産金額(百万円)	平均単価(円)	生産台数(台)	生産金額(百万円)	平均単価(円)			
1月	37,302	2,547	68,281	39,834	2,930	73,555	-2,532	-383	-5,275
2月	36,666	2,837	77,374	42,915	3,124	72,795	-6,249	-287	4,579
3月	44,783	3,172	70,830	50,093	3,709	74,042	-5,310	-537	-3,212
4月	44,113	3,380	76,621	42,224	3,179	75,289	1,889	201	1,332
5月	38,962	3,021	77,537	40,431	3,096	76,575	-1,469	-75	962
6月	40,324	3,149	78,092	43,128	3,337	77,374	-2,804	-188	718
7月	35,305	2,775	78,601	44,545	3,369	75,631	-9,240	-594	2,969
8月	32,068	2,570	80,142	32,971	2,531	76,764	-903	39	3,378
9月	37,155	2,864	77,082	37,471	2,735	72,990	-316	129	4,093
10月	41,370	3,122	75,465	37,609	2,811	74,743	3,761	311	723
11月	38,747	2,776	71,644	34,503	2,586	74,950	4,244	190	-3,306
12月	38,005	3,006	79,095	33,680	2,549	75,683	4,325	457	3,412
1～12月	464,800	35,219	75,772	479,404	35,956	75,001	-14,604	-737	771

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成26年数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

2-2 我が国自転車生産企業の総合的な生産・出荷・在庫状況

平成27年1～12月における、「生産」「受入」「出荷(販売及びその他)」、そして「月末在庫」も含んだ総合的な生産・販売状況について、前年同期と比較したものが表5である。

表5 我が国自転車生産企業の生産・出荷・在庫状況
平成27年1～12月と平成26年1～12月との比較

車種	生産		受入 (台)	出荷			12月末在庫 (台)
	台数	金額(百万円)		販売		その他 (台)	
				台数	金額(百万円)		
平27.1～12 軽快車	320,461	7,955	733,151	710,753	11,452	350,159	85,493
平26.1～12 軽快車	345,825	7,663	781,410	812,271	12,242	344,911	92,793
変化 %	-7.3	3.8	-6.2	-12.5	-6.5	1.5	-7.9
平27.1～12 電動アシスト車	464,800	35,219	334,735	467,467	33,115	334,354	28,279
平26.1～12 電動アシスト車	479,404	35,956	328,580	474,762	33,235	327,881	30,365
変化 %	-3.0	-2.0	1.9	-1.5	-0.4	2.0	-6.9
平27.1～12 その他	112,834	3,476	418,026	402,789	9,173	132,248	29,289
平26.1～12 その他	126,319	3,493	402,776	405,489	7,988	132,128	33,467
変化 %	-10.7	-0.5	3.8	-0.7	14.8	0.1	-12.5
平27.1～12 全車種計	898,095	46,651	1,485,912	1,581,009	53,742	816,761	143,061
平26.1～12 全車種計	951,548	47,111	1,512,766	1,692,522	53,465	804,920	156,625
変化 %	-5.6	-1.0	-1.8	-6.6	0.5	1.5	-8.7

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成26年数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

「受入」台数についてみると、平成27年1～12月の全車種の「受入」台数は平成26年1～12月の「受入」台数に比べ1.8%減少した。「軽快車」が6.2%減少している。

次に「出荷・販売」台数についてみると、平成27年1～12月の全車種の「出荷・販売」台数は平成26年1～12月のそれに比べ6.6%減少した。全ての車種で減少している。

「出荷・販売」金額については、全車種の「出荷・販売」金額は0.5%増加した。車種別では「軽快車」が6.5%、「電動アシスト車」が0.4%各々減少した。

平成27年1～12月の全車種の「出荷・その他」台数は、平成26年1～12月のそれに比べ1.5%増加した。全ての車種で増加している。尚、「出荷・その他」とは受託生産品を委託生産業者へ出荷する等したものである。

「月末在庫」については、平成27年12月の全車種の「月末在庫」台数は143,061台で、前年同月と比べ8.7%減少した。

2-3 1～12月の生産状況の過去10年間の推移

表6に平成18年から平成27年まで過去10年間の毎年1～12月の我が国の自転車生産、出荷及び12月末在庫台数の推移を示す。

表6 我が国自転車生産企業の毎年1～12月の自転車生産・出荷
及び12月末在庫の過去10年間の推移

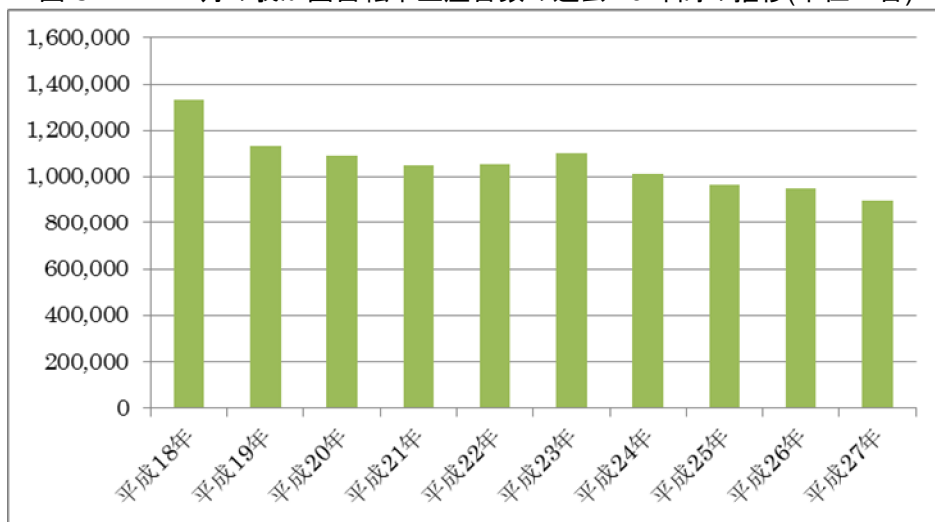
1～12月	生産			出荷			12月末在庫 台数(台)
	台数(台)	金額 (百万円)	平均単価 (円)	台数(台)	金額 (百万円)	平均単価 (円)	
平成27年	898,095	46,651	51,944	1,581,009	53,742	33,992	143,061
平成26年	951,548	47,111	49,510	1,692,522	53,465	31,589	156,625
平成25年	965,954	42,902	44,414	1,889,296	54,031	28,598	214,539
平成24年	1,012,314	40,282	39,792	2,662,605	59,320	22,279	231,240
平成23年	1,101,666	42,786	38,838	3,012,322	65,969	21,900	241,321
平成22年	1,056,951	36,955	34,964	3,038,180	58,088	19,119	208,140
平成21年	1,049,469	34,435	32,812	3,098,458	56,255	18,156	219,329
平成20年	1,094,932	28,846	26,345	3,503,464	53,463	15,260	215,790
平成19年	1,135,606	25,205	22,195	3,616,043	47,820	13,224	211,533
平成18年	1,334,512	25,615	19,194	3,924,321	47,485	12,100	214,826

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成26年以前の数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

平成27年1～12月の「生産台数」は過去10年間で最低となっている。一方、「生産金額」は過去10年間で2番目となっている。これらのことから「生産平均単価」は過去10年間で最高である。また平成27年1～12月の「出荷台数」は過去10年間で最低で、「出荷金額」は過去10年間で6番目であった。「出荷平均単価」は過去10年間で最高となっている。また「生産平均単価」と「出荷平均単価」とを比べると「生産平均単価」の方が10年間一貫して高くなっている。「12月末在庫台数」は143,061台で、過去10年間で最低となっている。

表6を基に平成18年から平成27年までの過去10年間の毎年1～12月の生産台数の推移をグラフで示したものが図Cである。生産台数は減少傾向にあることが示されている。

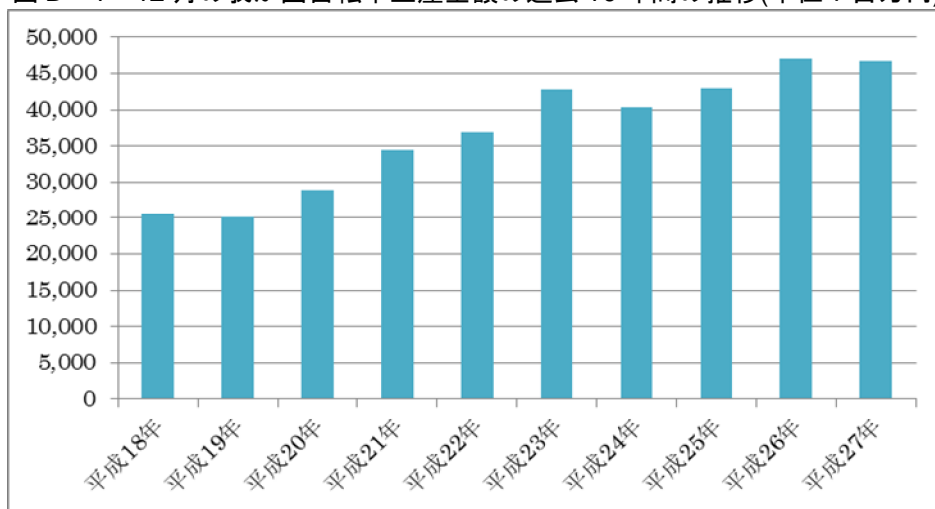
図C 1～12月の我が国自転車生産台数の過去10年間の推移(単位：台)



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同様に、表6を基に平成18年から平成27年までの過去10年間の毎年1～12月の生産金額の推移をグラフで示したものが図Dである。生産金額の増加傾向に歯止めがかかりつつあるようにも見受けられる。

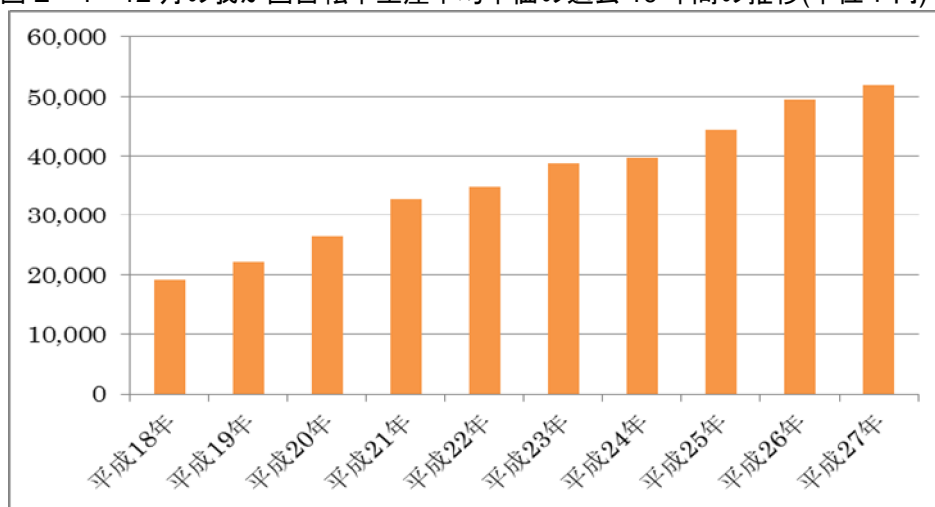
図 D 1～12月の我が国自転車生産金額の過去10年間の推移(単位：百万円)



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に、表6を基に平成18年から平成27年までの過去10年間の毎年1～12月の生産平均単価の推移をグラフで示したものが図Eである。生産平均単価は上昇傾向にあることがわかる。

図 E 1～12月の我が国自転車生産平均単価の過去10年間の推移(単位：円)



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

次に、月毎の総生産台数の過去10年間の推移を表7に示す。

表7 月毎の総生産台数の過去10年間の推移（単位：台）

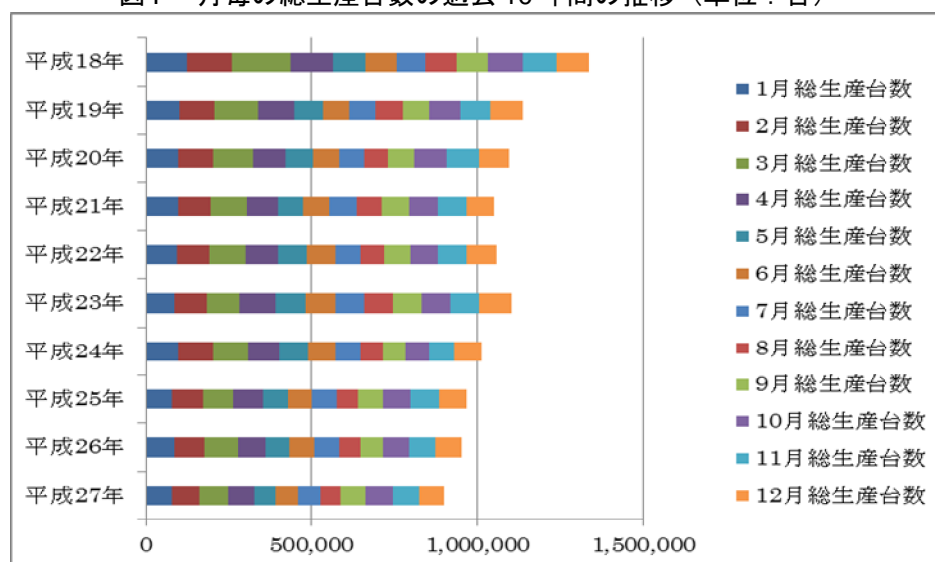
年	1月総生産台数	2月総生産台数	3月総生産台数	4月総生産台数	5月総生産台数	6月総生産台数
平成27年	78,891	81,242	89,722	75,857	66,218	68,133
平成26年	84,512	93,408	100,416	83,216	72,121	74,255
平成25年	79,022	92,667	93,062	88,877	75,906	71,711
平成24年	96,874	105,350	106,202	95,001	85,528	83,915
平成23年	86,445	98,081	98,935	107,181	90,542	92,009
平成22年	93,923	99,424	106,524	98,097	87,516	86,269
平成21年	96,944	99,314	106,639	94,506	76,287	80,900
平成20年	97,728	104,912	121,903	96,456	82,921	78,520
平成19年	99,537	108,413	130,721	108,017	86,039	81,714
平成18年	124,909	133,470	177,599	128,017	97,944	93,522

年	7月総生産台数	8月総生産台数	9月総生産台数	10月総生産台数	11月総生産台数	12月総生産台数	総生産台数
平成27年	64,647	62,481	74,354	82,311	79,144	75,095	898,095
平成26年	74,981	62,167	68,705	81,603	78,727	77,437	951,548
平成25年	72,325	66,889	74,392	82,781	84,937	83,385	965,954
平成24年	74,820	65,045	68,721	73,476	73,695	83,687	1,012,314
平成23年	83,200	86,553	88,460	86,528	87,020	96,712	1,101,666
平成22年	75,897	72,056	77,555	82,694	86,498	90,498	1,056,951
平成21年	80,068	76,206	81,360	88,312	85,103	83,830	1,049,469
平成20年	76,552	70,488	80,661	95,816	98,763	90,212	1,094,932
平成19年	79,147	79,509	81,679	91,745	93,341	95,744	1,135,606
平成18年	87,738	94,248	94,359	105,347	99,636	97,723	1,334,512

出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表7の月毎の総生産台数の過去10年間の推移をグラフにより示したものが図Fである。各月、比較的均等に生産が行われている様子がわかる。

図F 月毎の総生産台数の過去10年間の推移（単位：台）



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に1～12月の車種別の生産台数の過去10年間の推移を表8に示す。

表8 1～12月の車種別生産台数の過去10年間の推移（単位：台）

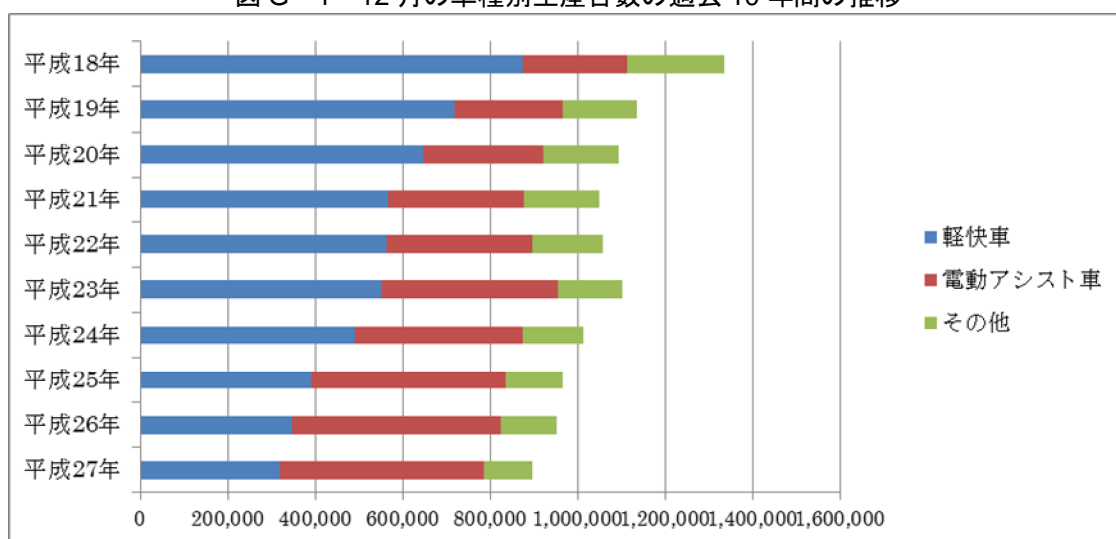
年	軽快車	電動アシスト車	その他	計
平成27年	320,461	464,800	112,834	898,095
平成26年	345,825	479,404	126,319	951,548
平成25年	392,297	443,782	129,875	965,954
平成24年	492,463	383,196	136,655	1,012,314
平成23年	553,185	403,208	145,273	1,101,666
平成22年	562,515	335,576	158,860	1,056,951
平成21年	566,983	311,337	171,149	1,049,469
平成20年	647,300	274,475	173,157	1,094,932
平成19年	719,554	247,899	168,153	1,135,606
平成18年	876,094	236,494	221,924	1,334,512

平成23年から従来の「子供車及び幼児車」、「ミニサイクル」、「マウンテンバイク」、「特殊車」を統合し、「その他」と名称変更。平成18年から平成22年までの「その他」の数値は、これら4区分の合計数値。

出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表8に示した1～12月の車種別の生産台数の過去10年間の推移をグラフにより示したものが図Gである。「軽快車」が減少し「電動アシスト車」が増加している様子が示されている。

図G 1～12月の車種別生産台数の過去10年間の推移



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

3. 我が国の自転車輸入

以下に輸入状況を示していくが、我が国の輸入における関税番号及び車種については次の通り分類されている。尚、電動アシスト車は独立した輸入関税区分が立てられておらず、「その他のモーターサイクル」の中に含まれている。しかし「その他のモーターサイクル」には、関税区分上の上位各区分に該当しない各種モーターサイクルや電動オートバイ等も含まれているので注意が必要である。

表9 輸入における車種区分 関税番号

関税番号／品名区分	車種
8712.00100 マウンテンバイク	・MTB(Vブレーキ・Diskブレーキ装着車を含む) ・クロスバイク
8712.00211 ミニサイクル	・ミニサイクル ・小径折りたたみ車 ・BMX
8712.00218 幼児車	・幼児車(12～16吋) ・乗用玩具(12吋二輪車) ・一輪車(12～16吋)
8712.00219 子供車	・子供車(18～24吋) ・Jr.MTB(18～24吋) ・一輪車(18～24吋)
8712.00291 軽快車	・軽快車(外装変速機付は含まない) ・シングル、内装変速機付スポーツ車
8712.00299 その他	・スポーツ車 ・外装変速機付軽快車 ・Jr.MTB(26吋)
8711.90000 その他のモーターサイクル	・その他のモーターサイクル、補助原動機付きの自転車、及びサイドカー。電動アシスト車がこの区分の中に含まれる

出典：一般財団法人自転車産業振興協会

3-1 平成27年1～12月の輸入状況の概要

表10は、平成27年1～12月の「その他のモーターサイクル」を除く全ての車種の自転車の我が国への輸入について、前年同期と比較しながら示したものである。総台数は7,122,444台となり前年同期から7.9%減少した。一方、総CIF金額は93,348,703千円となり前年同期比8.1%増加した。これらの結果、平均CIF単価は13,106円となり前年同期比17.4%と大きく上昇した。

但しこの間のドル円為替レートを見ると、平成26年1～12月の平均レートはUS1\$=JPY105.30であったのに対し、平成27年1～12月の平均レートはUS1\$=JPY121.00(ともに税関長公示レートを参考にした)と、14.9%も円安になっている。この円安の進行が同期間の平均CIF単価の上昇の大きな原因の一つになっているとみられる。

表10 平成27年1～12月の我が国の自転車輸入 平成26年1～12月との比較
(「その他のモーターサイクル」を含まない)

	総台数(台)	総CIF金額(千円)	平均CIF単価(円)
平成27年1～12月	7,122,444	93,348,703	13,106
平成26年1～12月	7,734,364	86,330,265	11,162
変化	-611,920	7,018,438	1,944
変化%	-7.9	8.1	17.4

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

参考まで平成27年1～12月の我が国の「その他のモーターサイクル」の輸入の様態を附表に示した。

表10附表 参考 平成27年1～12月の我が国の
「その他のモーターサイクル」の輸入 平成26年1～12月との比較

	総台数(台)	総CIF金額(千円)	平均CIF単価(円)
平成27年1～12月	51,576	2,181,382	42,295
平成26年1～12月	55,407	2,274,630	41,053
変化	-3,831	-93,248	1,241
変化%	-6.9	-4.1	3.0

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

3-2 平成27年1～12月の車種別輸入状況

表11は平成27年1～12月の我が国の自転車輸入に関し、車種別の状況を示したものである。

表11 平成27年1～12月 我が国の車種別自転車輸入

関税番号及び車種	総台数(台)	総CIF金額(千円)	平均CIF単価(円)
8712.00100 マウンテンバイク	219,152	5,542,567	25,291
8712.00211 ミニサイクル	142,150	1,952,264	13,734
8712.00218 幼児車	520,523	4,052,527	7,785
8712.00219 子供車	1,675,477	17,563,032	10,482
8712.00291 軽快車	2,318,196	24,380,608	10,517
8712.00299 その他	2,246,946	39,857,705	17,739
計	7,122,444	93,348,703	13,106

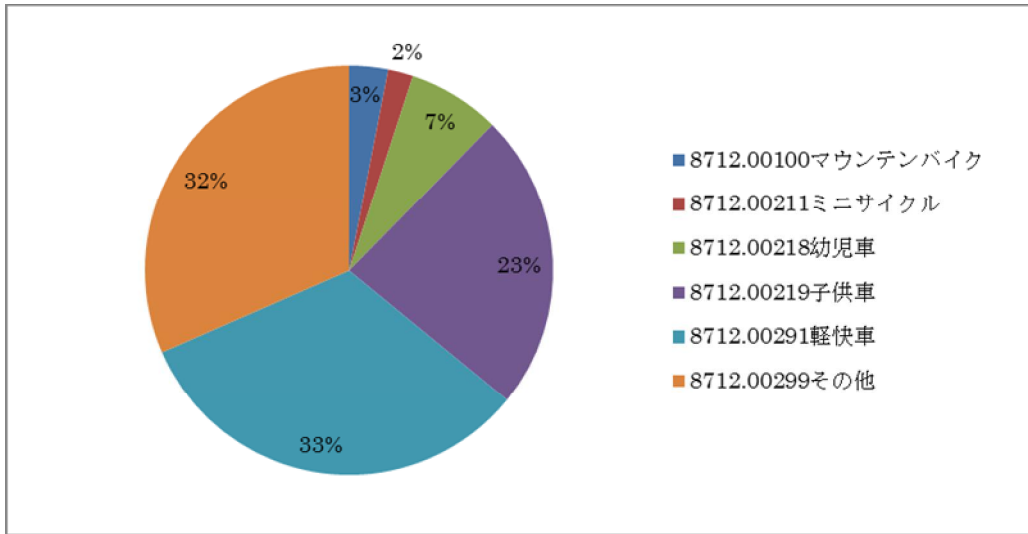
8711.90000 その他のモーターサイクル	51,576	2,181,382	42,295
-------------------------	--------	-----------	--------

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

8712.00100に分類される「マウンテンバイク」は、平均CIF単価が25,291円と「その他のモーターサイクル」を除き最も高くなっている。8712.00291に分類される「軽快車」は最も台数が多く、平均CIF単価は10,517円となっている。また8712.00299に分類される「その他」にはスポーツ車や外装変速機付軽快車等が含まれるが、台数は「軽快車」との差が縮まり、総CIF金額は各輸入車種区分の中で最も多くなっている。平均CIF単価は17,739円である。

表11を基に、平成27年1～12月の我が国自転車輸入について車種別の台数割合をグラフにより示したものが図Hである。「軽快車」が33%、「その他」が32%を占めている。

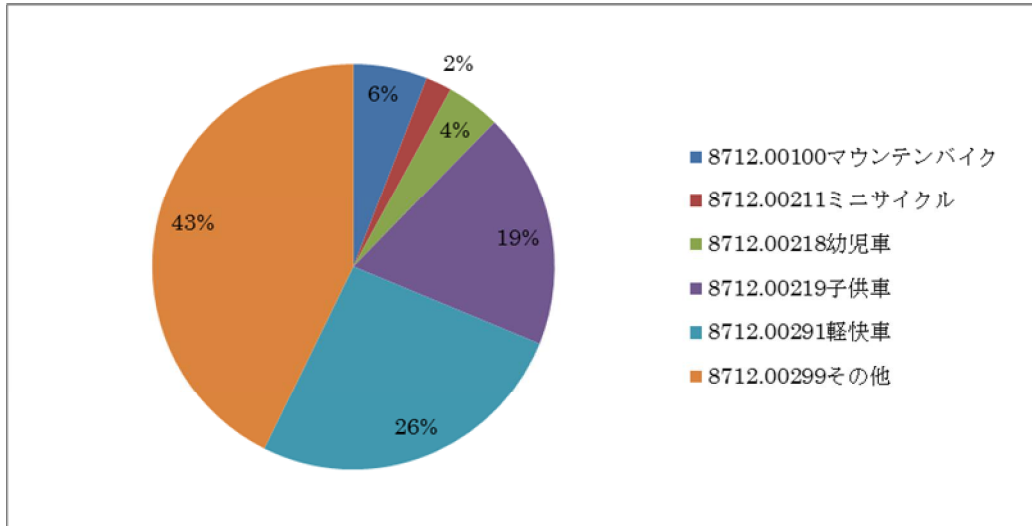
図 H 平成 27 年 1～12 月の我が国自転車輸入 車種別台数割合
 (「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同様に表 1 1 を基に、平成 27 年 1～12 月の我が国自転車輸入について車種別の金額割合をグラフにより示したものが図 I である。「その他」が 43%、「軽快車」が 26%と大きな割合を占めている。

図 I 平成 27 年 1～12 月の我が国自転車輸入 車種別 CIF 金額の割合
 (「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表 1 2 は平成 27 年 1～12 月の我が国の車種別自転車輸入について前年同期と比較しながら示したものである。

表 1 2 我が国の車種別自転車輸入 平成 27 年 1～12 月と平成 26 年 1～12 月との比較

1～12 月 車種	平成 27 年		平成 26 年		変化 %	
	台数	CIF 金額(千円)	台数	CIF 金額(千円)	台数	CIF 金額
8712.00100 マウンテンバイク	219,152	5,542,567	227,054	4,750,519	-3.5%	16.7%
8712.00211 ミニサイクル	142,150	1,952,264	130,205	1,422,507	9.2%	37.2%
8712.00218 幼児車	520,523	4,052,527	581,229	4,063,523	-10.4%	-0.3%
8712.00219 子供車	1,675,477	17,563,032	1,881,428	17,407,273	-10.9%	0.9%
8712.00291 軽快車	2,318,196	24,380,608	2,682,510	25,515,744	-13.6%	-4.4%
8712.00299 その他	2,246,946	39,857,705	2,231,938	33,170,699	0.7%	20.2%
計	7,122,444	93,348,703	7,734,364	86,330,265	-7.9%	8.1%
平均単価(円)		13,106		11,162		17.4%
8711.90000 その他のモーター サイクル	51,576	2,181,382	55,407	2,274,630	-6.9%	-4.1%
平均単価(円)		42,295		41,053		3.0%

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

「ミニサイクル」「その他」以外の車種は台数が減少した。金額面では「幼児車」と「軽快車」が減少したが、それ以外の車種は増加している。

3-3 1～12 月の輸入状況の過去 15 年間の推移

表 1 3 は毎年 1～12 月の我が国の自転車輸入の過去 15 年間の推移を示したものである。

表 1 3 毎年 1～12 月の我が国の自転車輸入の過去 15 年間の推移 全車種
(「その他のモーターサイクル」を含まない)

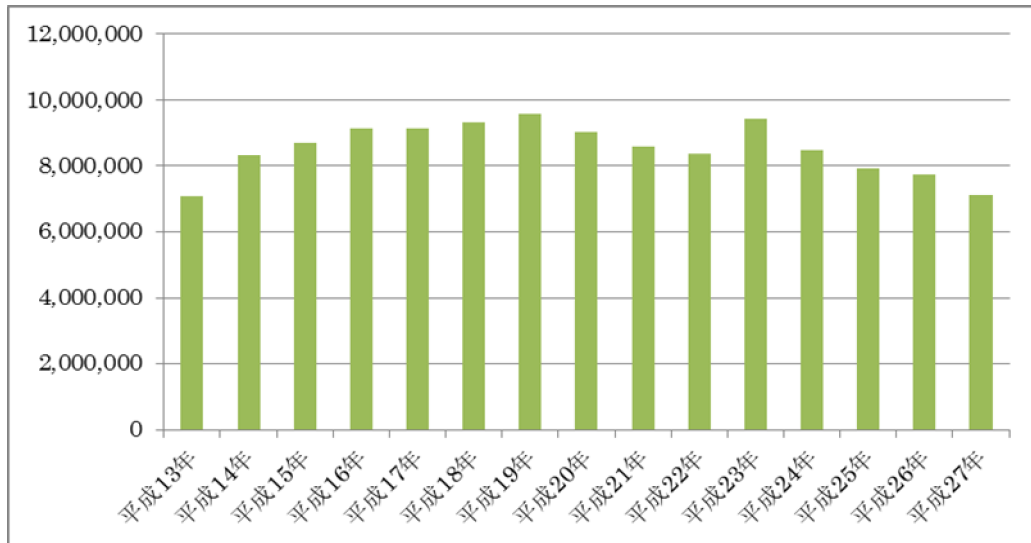
年	総輸入台数	総 CIF 金額(千円)	平均 CIF 単価(円)
平成 27 年	7,122,444	93,348,703	13,106
平成 26 年	7,734,364	86,330,265	11,162
平成 25 年	7,932,395	80,110,588	10,099
平成 24 年	8,499,444	72,777,306	8,563
平成 23 年	9,450,592	74,541,580	7,888
平成 22 年	8,401,946	64,891,050	7,723
平成 21 年	8,621,717	70,434,052	8,169
平成 20 年	9,033,773	78,142,462	8,650
平成 19 年	9,603,314	74,875,361	7,797
平成 18 年	9,339,172	65,768,000	7,042
平成 17 年	9,143,819	58,146,512	6,359
平成 16 年	9,138,411	54,913,763	6,009
平成 15 年	8,702,626	55,148,720	6,337
平成 14 年	8,326,093	57,030,476	6,850
平成 13 年	7,091,640	51,030,849	7,196

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

平成 27 年 1～12 月の総輸入台数は、過去 15 年間で平成 13 年以来の少なさである。一方、平成 27 年 1～12 月の総 CIF 金額は過去 15 年間で最高である。これらの事から平均 CIF 単価は 13,106 円となり、これも過去 15 年間で最高となっている。

表 1 3 を基に平成 13 年から平成 27 年までの過去 15 年間の毎年 1～12 月の輸入総台数の推移をグラフにより示したものが図 J である。

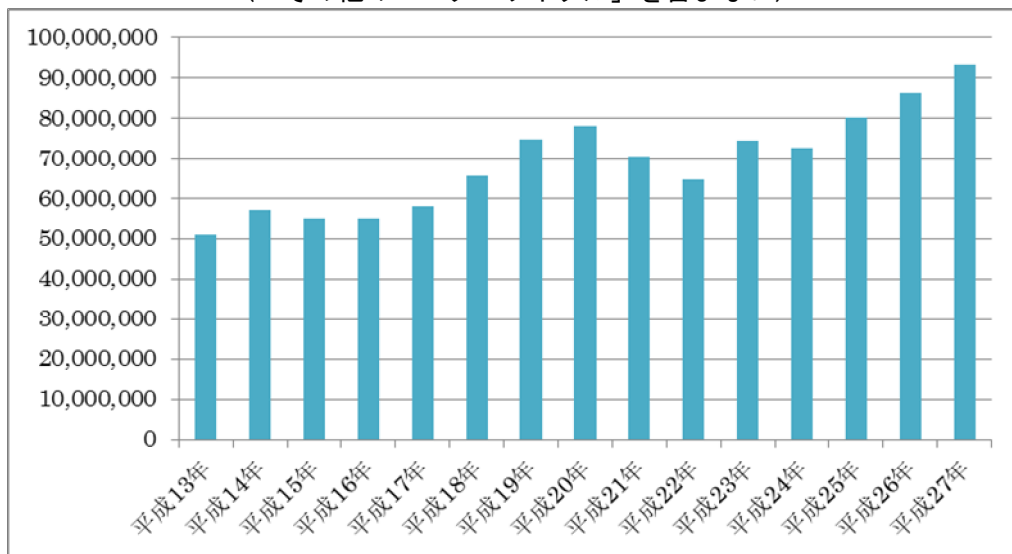
図 J 毎年 1～12 月の我が国自転車輸入総台数の過去 15 年間の推移(単位：台)
(「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同様に表 1 3 を基に平成 13 年から平成 27 年までの過去 15 年間の毎年 1～12 月の輸入総 CIF 金額の推移をグラフにより示したものが図 K ある。

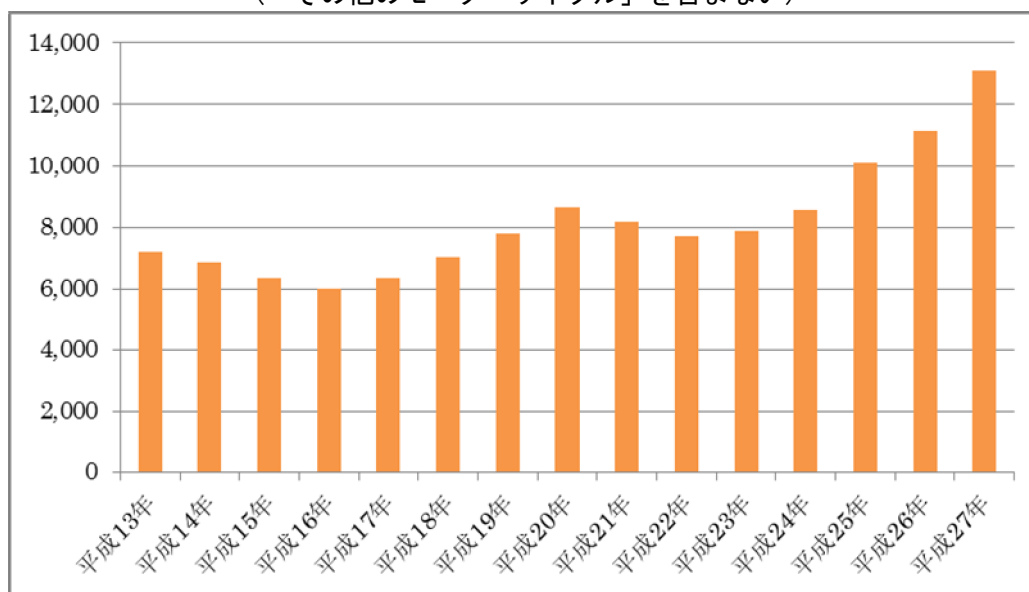
図 K 毎年 1～12 月の我が国自転車輸入総 CIF 金額の過去 15 年間の推移(単位：千円)
(「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に表 1 3 を基に平成 13 年から平成 27 年までの過去 15 年間の毎年 1～12 月の輸入平均 CIF 単価の推移をグラフにより示したものが図 L ある。

図 L 毎年 1～12 月の我が国自転車輸入平均 CIF 単価の過去 15 年間の推移(単位：円)
(「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

次に月毎の輸入台数の過去 15 年間の推移を示したものが表 1 4 である。平成 27 年の各月の輸入台数は低調で、3 月から 7 月にかけてと 11 月は単月の輸入台数が過去 15 年間で最低となっている。

表 1 4 月毎の総輸入台数（「その他のモーターサイクル」を含まない）
の過去 15 年間の推移（単位：台）

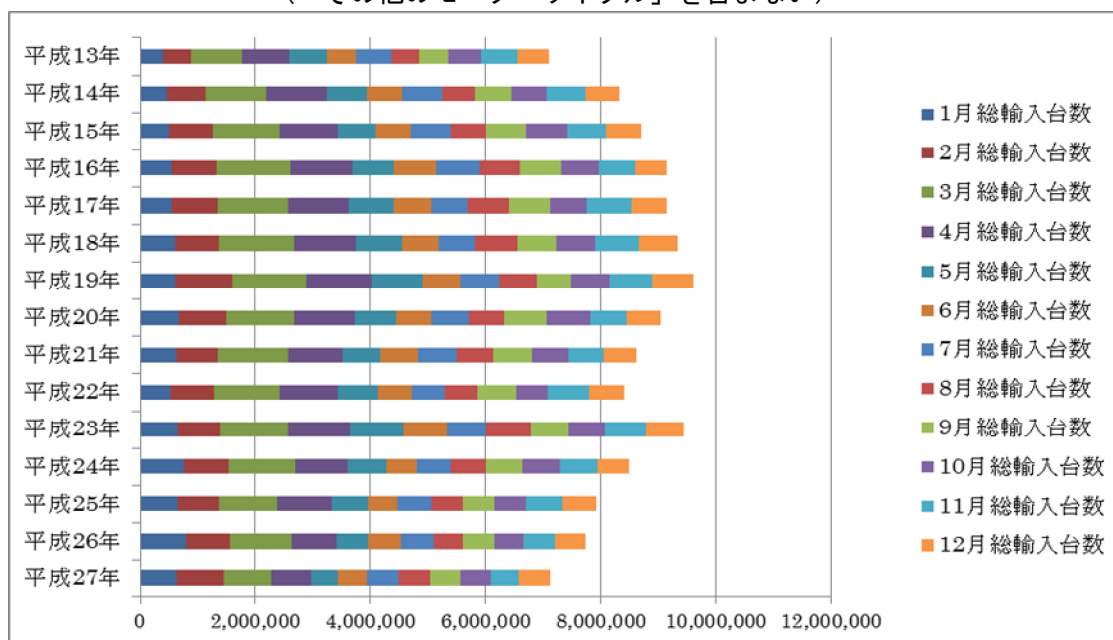
年	1月総輸入台数	2月総輸入台数	3月総輸入台数	4月総輸入台数	5月総輸入台数	6月総輸入台数
平成 27 年	639,107	809,453	828,696	690,064	462,606	510,639
平成 26 年	800,012	758,904	1,067,576	783,049	546,090	581,432
平成 25 年	646,439	729,345	997,586	949,665	634,542	514,285
平成 24 年	759,838	779,645	1,156,072	904,565	672,252	525,908
平成 23 年	661,234	725,936	1,192,986	1,067,890	915,243	768,659
平成 22 年	529,116	759,113	1,140,340	1,002,806	691,515	600,223
平成 21 年	631,533	717,828	1,226,863	932,220	660,802	652,693
平成 20 年	679,048	809,921	1,195,076	1,041,042	718,439	623,626
平成 19 年	613,892	988,006	1,275,167	1,152,734	890,124	644,144
平成 18 年	602,545	765,063	1,303,124	1,075,231	796,610	633,795
平成 17 年	541,343	796,348	1,226,300	1,056,187	777,336	669,039
平成 16 年	556,120	767,570	1,280,277	1,081,557	727,411	723,301
平成 15 年	504,267	764,381	1,145,964	1,015,772	655,917	610,329
平成 14 年	462,594	682,561	1,051,785	1,037,903	705,257	618,883
平成 13 年	402,134	489,191	875,729	821,736	646,209	520,779

年	7月総輸入台数	8月総輸入台数	9月総輸入台数	10月総輸入台数	11月総輸入台数	12月総輸入台数	総輸入台数
平成27年	556,279	542,763	524,133	519,919	484,170	554,615	7,122,444
平成26年	572,129	504,218	543,409	502,832	540,165	534,548	7,734,364
平成25年	595,336	535,046	561,806	528,767	640,332	599,246	7,932,395
平成24年	586,024	629,284	631,719	642,217	649,625	562,295	8,499,444
平成23年	675,783	776,045	655,654	629,958	722,052	659,152	9,450,592
平成22年	562,581	582,646	663,734	546,459	719,973	603,440	8,401,946
平成21年	685,910	619,872	677,716	623,646	620,796	571,838	8,621,717
平成20年	646,395	612,531	729,659	770,349	625,626	582,061	9,033,773
平成19年	672,070	649,954	586,098	688,807	741,855	700,463	9,603,314
平成18年	643,767	724,797	673,445	684,487	767,415	668,893	9,339,172
平成17年	626,723	720,123	708,659	631,378	780,371	610,012	9,143,819
平成16年	755,089	715,190	699,179	653,057	648,234	531,426	9,138,411
平成15年	694,160	623,008	684,831	710,079	691,745	602,173	8,702,626
平成14年	678,438	585,452	634,374	597,460	671,907	599,479	8,326,093
平成13年	597,110	492,476	508,814	557,178	635,910	544,374	7,091,640

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表14の月毎の総輸入台数の過去15年間の推移をグラフにより示したものが図Mである。

図M 月毎の総輸入台数の過去15年間の推移（単位：台）
（「その他のモーターサイクル」を含まない）



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表15は、毎年1～12月の我が国の車種別の自転車輸入台数の過去15年間の推移について示したものである。

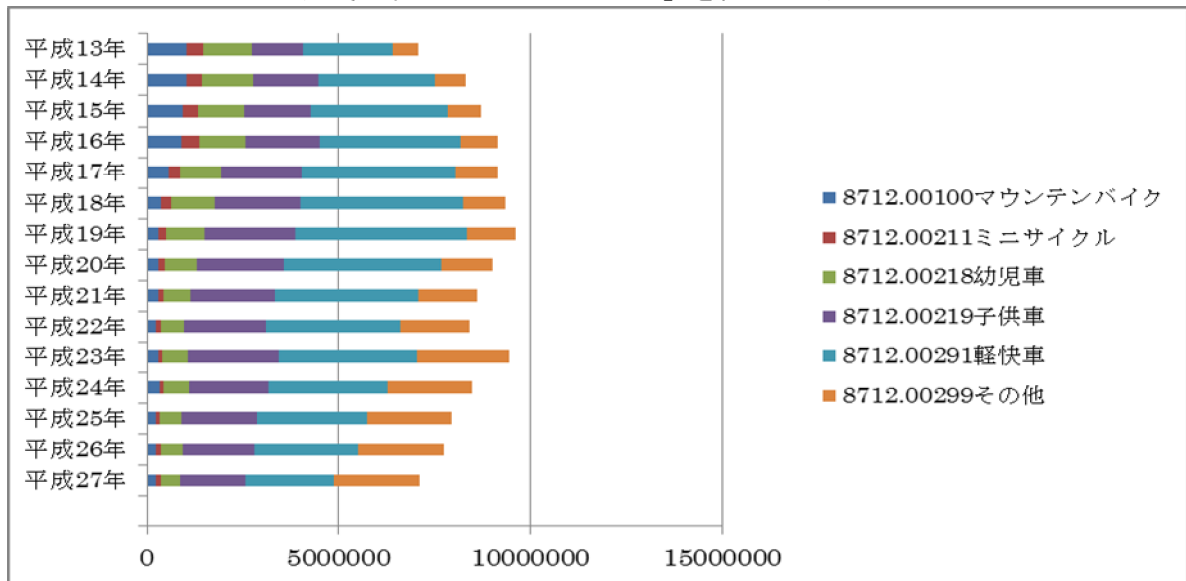
表 1 5 毎年 1～12 月の我が国の車種別自転車輸入台数の過去 15 年間の推移（単位：台）
（「その他のモーターサイクル」を含まない）

	8712.00100 マウンテン バイク	8712.00211 ミニ サイクル	8712.00218 幼児車	8712.00219 子供車	8712.00291 軽快車	8712.00299 その他	計
平成 27 年	219,152	142,150	520,523	1,675,477	2,318,196	2,246,946	7,122,444
平成 26 年	227,054	130,205	581,229	1,881,428	2,682,510	2,231,938	7,734,364
平成 25 年	219,848	99,363	585,485	1,966,906	2,881,192	2,179,601	7,932,395
平成 24 年	325,828	92,405	692,111	2,075,504	3,094,262	2,219,334	8,499,444
平成 23 年	288,094	110,599	658,735	2,387,853	3,608,216	2,397,095	9,450,592
平成 22 年	225,716	124,094	613,003	2,133,052	3,526,359	1,779,722	8,401,946
平成 21 年	300,708	118,241	718,801	2,210,631	3,744,364	1,528,972	8,621,717
平成 20 年	296,984	157,596	832,968	2,299,371	4,106,823	1,340,031	9,033,773
平成 19 年	289,270	213,917	986,539	2,368,441	4,481,866	1,263,281	9,603,314
平成 18 年	376,390	263,380	1,134,179	2,236,065	4,247,509	1,081,599	9,339,122
平成 17 年	576,127	278,403	1,091,848	2,105,760	4,000,024	1,091,657	9,143,819
平成 16 年	904,165	476,528	1,196,247	1,928,895	3,675,231	957,345	9,138,411
平成 15 年	929,832	398,388	1,203,448	1,735,536	3,571,855	863,567	8,702,626
平成 14 年	1,038,877	411,716	1,318,150	1,690,663	3,042,743	823,944	8,326,093
平成 13 年	1,043,222	436,601	1,245,415	1,335,263	2,351,540	679,599	7,091,640

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

これらの模様をグラフで示すと図 N のようになる。

図 N 毎年 1～12 月の我が国の車種別自転車輸入台数の過去 15 年間の推移（単位：台）
（「その他のモーターサイクル」を含まない）



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

次に参考まで毎年 1～12 月の我が国の「その他のモーターサイクル」の輸入の過去 15 年間の推移を表 1 6 に示す。

表 1 6 参考 毎年 1～12 月の我が国の「その他のモーターサイクル」
の輸入の過去 15 年間の推移

年	総輸入台数	総 CIF 金額 (千円)	平均 CIF 単価(円)
平成 27 年	51,576	2,181,382	42,295
平成 26 年	55,407	2,274,630	41,053
平成 25 年	68,576	2,419,613	35,284
平成 24 年	56,926	1,790,778	31,458
平成 23 年	64,495	1,739,538	26,972
平成 22 年	81,562	2,019,273	24,758
平成 21 年	78,574	1,857,783	23,644
平成 20 年	62,653	1,406,288	22,446
平成 19 年	77,154	1,897,038	24,588
平成 18 年	91,244	1,694,266	18,569
平成 17 年	99,138	1,720,981	17,359
平成 16 年	129,625	1,905,545	14,700
平成 15 年	289,750	2,178,050	7,517
平成 14 年	511,632	3,404,782	6,655
平成 13 年	35,577	659,693	18,543

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

3-4 我が国の自転車輸入における主要供給元

平成 27 年 1～12 月の我が国の自転車輸入に関し、その主要供給元を示したものが表 1 7 である。

表 1 7 平成 27 年 1～12 月の我が国の完成自転車輸入 主要供給元
(「その他のモーターサイクル」を含まない)

供給元	台数	輸入総台数に 占める割合 (%)	CIF 金額 (千円)	輸入総金額に 占める割合 (%)	平均 CIF 単価(円)
中華人民共和国	6,814,616	95.7	75,985,419	81.4	11,150
台湾	284,128	4.0	15,683,686	16.8	55,199
その他	23,700	0.3	1,679,598	1.8	70,869
計	7,122,444	100.0	93,348,703	100.0	13,106

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

引き続き「中華人民共和国」が最大の供給元となっている。総台数の 95.7%、総 CIF 金額の 81.4%を占めている。平均 CIF 単価は 11,150 円であった。これに次ぐのが「台湾」で、総台数の 4.0%、総 CIF 金額の 16.8%を占め、平均 CIF 単価は 55,199 円である。これら 2 つの国・地域で総台数の 99.7%、総 CIF 金額の 98.2%を占めている。

「中華人民共和国」からの車種別輸入状況は表 1 8 のようになっている。

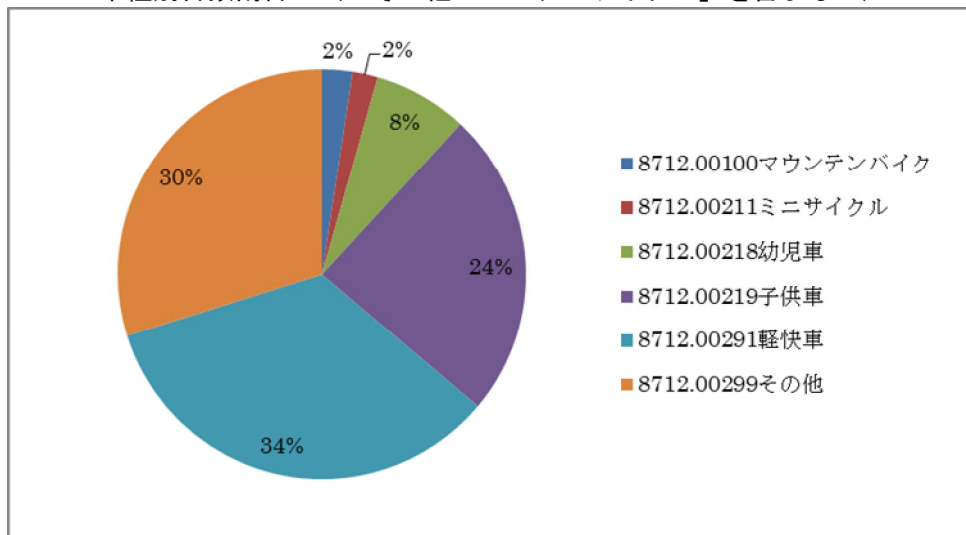
表18 平成27年1～12月の我が国の「中華人民共和国」からの完成自転車輸入
（「その他のモーターサイクル」を含まない）

関税番号及び車種	台数(台)	総CIF金額(千円)	平均CIF単価(円)
8712.00100 マウンテンバイク	164,466	3,197,658	19,443
8712.00211 ミニサイクル	136,540	1,650,446	12,088
8712.00218 幼児車	508,318	3,748,049	7,373
8712.00219 子供車	1,654,736	17,050,133	10,304
8712.00291 軽快車	2,316,034	24,299,738	10,492
8712.00299 その他	2,034,522	26,039,395	12,799
計	6,814,616	75,985,419	11,150

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表18に示した平成27年1～12月の「中華人民共和国」からの自転車輸入について車種別の台数割合をグラフにより示したものが図Oである。「軽快車」が34%を占め、次いで「その他」が30%を占めている。「中華人民共和国」からの輸入台数が非常に多いため、我が国の全体の車種別輸入台数割合を示した図Hと似た状態が示されている。

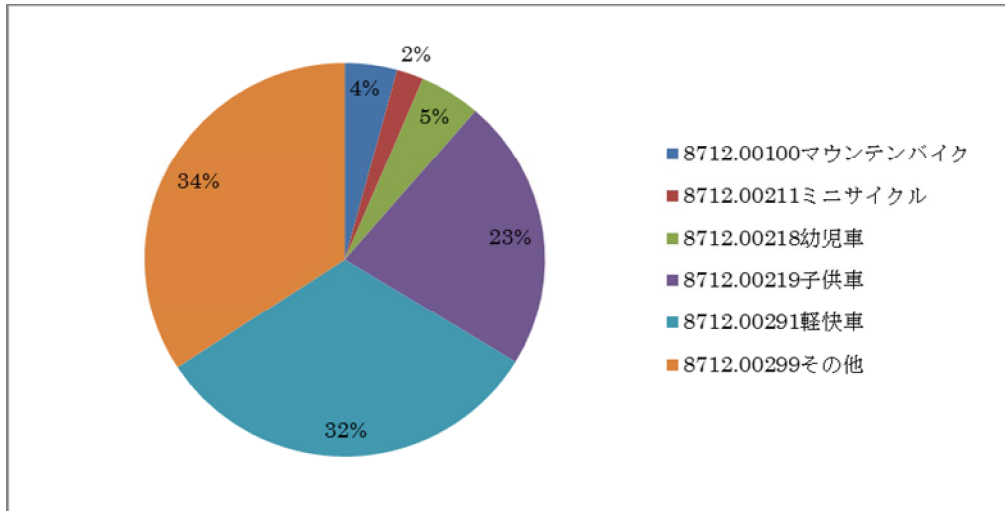
図O 平成27年1～12月の我が国の「中華人民共和国」からの自転車輸入
車種別台数割合（「その他のモーターサイクル」を含まない）



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同様に表18に示した平成27年1～12月の「中華人民共和国」からの自転車輸入について、車種別の金額割合をグラフにより示したものが図Pである。「その他」が34%を占め、次いで「軽快車」が32%を占めている。

図 P 平成 27 年 1～12 月の我が国の「中華人民共和国」からの自転車輸入
車種別 CIF 金額割合（「その他のモーターサイクル」を含まない）



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

続いて「台湾」からの車種別輸入状況を示すと表 19 のようになっている。

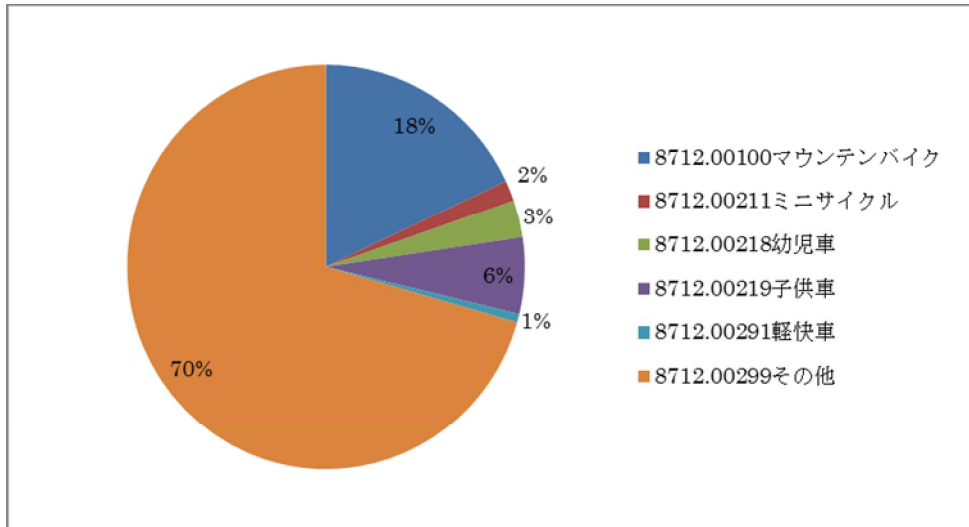
表 19 平成 27 年 1～12 月の我が国の「台湾」からの完成自転車輸入
（「その他のモーターサイクル」を含まない）

関税番号及び車種	台数(台)	総 CIF 金額(千円)	平均 CIF 単価(円)
8712.00100 マウンテンバイク	51,155	2,147,957	41,989
8712.00211 ミニサイクル	4,743	223,141	47,046
8712.00218 幼児車	8,411	68,226	8,112
8712.00219 子供車	17,374	344,488	19,828
8712.00291 軽快車	1,920	64,399	33,541
8712.00299 その他	200,525	12,835,475	64,009
計	284,128	15,683,686	55,199

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表 19 に示した平成 27 年 1～12 月の「台湾」からの自転車輸入について車種別の台数割合をグラフにより示したものが図 Q である。全体の輸入状況を表した図 H や「中華人民共和国」からの輸入状況を示した図 O とは全く異なり、「その他」が 70%、「マウンテンバイク」が 18% と大きな割合を占める一方で、「軽快車」は僅か 1% を占めるにすぎない状況となっている。

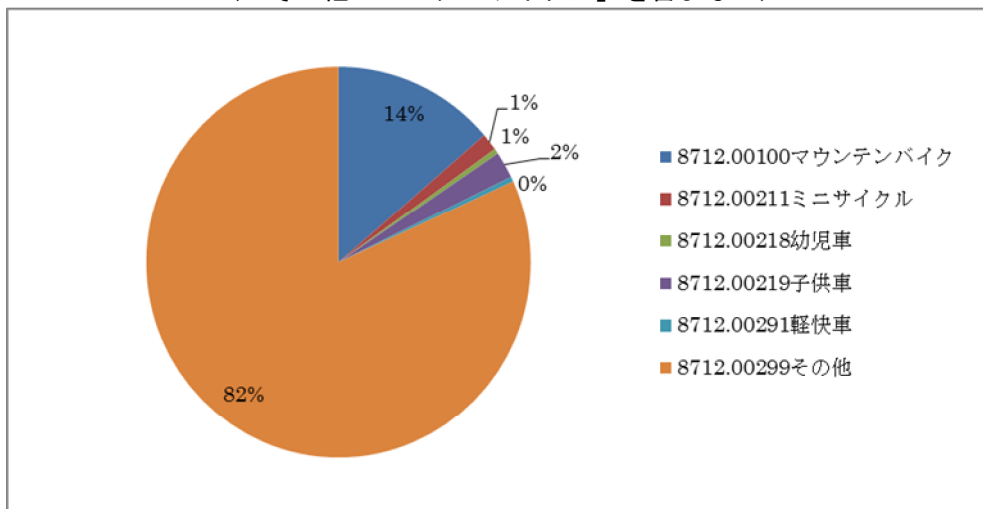
図 Q 平成 27 年 1～12 月の我が国の「台湾」からの自転車輸入 車種別台数割合
 (「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に表 19 に示した平成 27 年 1～12 月の「台湾」からの自転車輸入について、車種別の金額割合をグラフにより示したものが図 R である。台数割合の場合より特徴が一層顕著に表れており「その他」が 82% を占めるに及んでいる。次いで「マウンテンバイク」が 14% を占め、「軽快車」はごく僅かである。

図 R 平成 27 年 1～12 月の我が国の「台湾」からの自転車輸入 車種別 CIF 金額割合
 (「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

続いて参考まで平成 27 年 1～12 月の我が国の「その他のモーターサイクル」の輸入に関し、その主要供給元を表 20 に示す。

表 20 参考 平成 27 年 1～12 月の我が国の「その他のモーターサイクル」の
輸入主要供給元 平成 26 年 1～12 月との比較

供給元	台数	輸入総台数に 占める割合 (%)	CIF 金額 (千円)	輸入総金額に 占める割合 (%)	平均 CIF 単価(円)
平 27.1～12 中華人民共和国	49,802	96.6	1,848,106	84.7	37,109
平 26.1～12 中華人民共和国	54,162	97.8	2,135,705	93.9	39,432
変化	-4,360	-1.2	-287,599	-9.2	-2,323
平 27.1～12 台湾	1,613	3.1	258,585	11.9	160,313
平 26.1～12 台湾	1,076	1.9	69,655	3.1	64,735
変化	537	1.2	188,930	8.8	95,578
平 27.1～12 その他	161	0.3	74,691	3.4	463,919
平 26.1～12 その他	169	0.3	69,270	3.0	409,882
変化	-8	0.0	5,421	0.4	54,038
平 27.1～12 計	51,576	100.0	2,181,382	100.0	42,295
平 26.1～12 計	55,407	100.0	2,274,630	100.0	41,053
変化	-3,831		-93,248		1,241

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

4. 国内向け数量

我が国の完成自転車輸出はその殆ど全てが中古車の途上国向け輸出であるため、「生産台数」と「輸入台数」の合計が「国内向け数量」と考えられる。毎年 1～12 月の「国内向け数量」について、生産台数と輸入台数の相互比較が可能な過去 10 年間の推移を表 21 に示す。生産台数・輸入台数とも過去 10 年間で最も少なくなったため、平成 27 年 1～12 月の「国内向け数量」も過去 10 年間で最低の 8,020,539 台となっている。また国内生産比率は 11.2%であった。

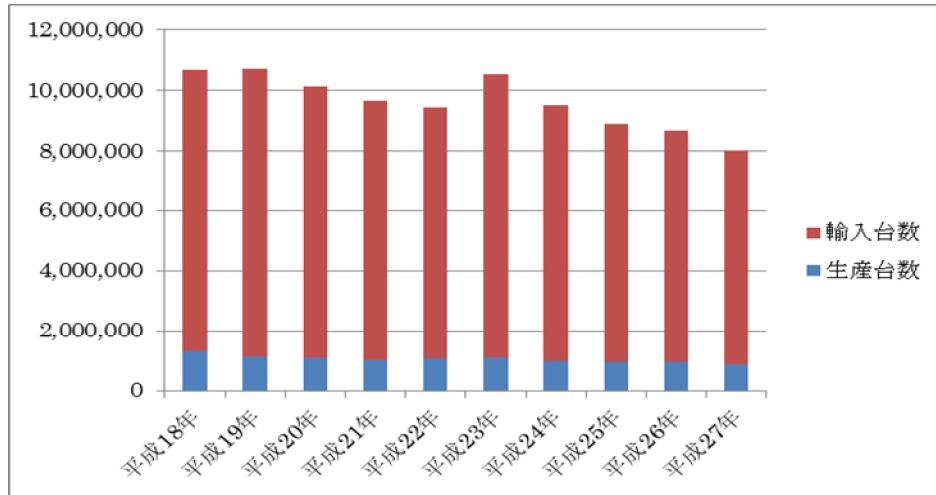
表 21 毎年 1～12 月の我が国完成自転車の国内向け数量の過去 10 年間の推移
(生産台数には「電動アシスト車」を含み、
輸入台数には「その他のモーターサイクル」を含まない)

年	生産台数	輸入台数	国内向け数量	国内生産の比率%
平成 27 年	898,095	7,122,444	8,020,539	11.2
平成 26 年	951,548	7,734,364	8,685,912	11.0
平成 25 年	965,954	7,932,395	8,898,349	10.9
平成 24 年	1,012,314	8,499,444	9,511,758	10.6
平成 23 年	1,101,666	9,450,592	10,552,258	10.4
平成 22 年	1,056,951	8,401,946	9,458,897	11.2
平成 21 年	1,049,469	8,621,717	9,671,186	10.9
平成 20 年	1,094,932	9,033,773	10,128,705	10.8
平成 19 年	1,135,606	9,603,314	10,738,920	10.6
平成 18 年	1,334,512	9,339,122	10,673,634	12.5

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成 26 年以前の数値は改定値）、
財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

これらの模様をグラフにより示したものが図 S である。

図 S 毎年 1～12 月の我が国完成自転車の国内向け数量の過去 10 年間の推移
(生産台数には「電動アシスト車」を含み、
輸入台数には「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：経済産業省生産動態統計調査（平成 26 年以前の数値は改定値）、
財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

5. 我が国の自転車輸出

我が国の自転車輸出は途上国向けの中古自転車が殆どである。平成 27 年 1～12 月の我が国自転車輸出の主な仕向け先を表 2 2 に示す。平均 FOB 単価を見ればこれらの自転車輸出は中古自転車輸出である事は明らかである。尚、輸出に関する分析では「その他のモーターサイクル」は対象から除外している。

表 2 2 平成 27 年 1～12 月 主要仕向け先別の我が国の完成自転車輸出

仕向け先国・地域	総台数	総 FOB 金額 (千円)	平均 FOB 単価 (円)
ガーナ	645,090	1,055,947	1,637
ミャンマー	585,497	967,334	1,652
カンボジア	545,556	902,876	1,655
タンザニア	313,391	559,300	1,785
アフガニスタン	297,937	489,480	1,643
UAE	247,645	464,959	1,878
タイ	199,103	505,676	2,540
ナイジェリア	162,580	338,150	2,080
フィリピン	147,087	246,460	1,676
イラク	88,881	222,978	2,509
その他	325,262	722,358	2,221
計	3,558,029	6,475,518	1,820

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表 2 3 に平成 13 年から平成 27 年までの過去 15 年間の毎年 1～12 月の我が国自転車輸出の推移を示す。総台数・総金額ともに増加傾向にあり平成 27 年 1～12 月は過去 15 年間で最高となっている。平成 27 年 1～12 月の平均 FOB 単価は 1,820 円で、これも過去 15 年間で最高となっている。

表 2 3 毎年 1～12 月の我が国自転車輸出の過去 15 年間の推移 全車種

年	総台数	総 FOB 金額 (千円)	平均 FOB 単価(円)
平成 27 年	3,558,029	6,475,518	1,820
平成 26 年	3,301,193	5,128,410	1,554
平成 25 年	3,142,282	4,320,542	1,375
平成 24 年	2,980,626	3,863,945	1,296
平成 23 年	2,676,620	3,505,035	1,310
平成 22 年	2,393,342	3,180,711	1,329
平成 21 年	2,214,528	3,000,068	1,355
平成 20 年	2,283,080	3,773,228	1,653
平成 19 年	2,095,644	3,028,212	1,445
平成 18 年	1,340,136	1,467,329	1,095
平成 17 年	1,221,802	1,364,928	1,117
平成 16 年	1,009,023	1,259,526	1,248
平成 15 年	865,478	1,151,778	1,331
平成 14 年	646,597	828,013	1,281
平成 13 年	559,732	793,344	1,417

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

以 上